

事業シート(令和4年度決算)

27.雇用・産業創出課_1

事業名	61115 商店街振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1	商工費		産業振興計画			
			目	1	商工振興費		根拠計画			
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地の回遊性の向上を図る。	概要	・商店街機能強化事業に対する助成
----	----------------------------------	----	------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
中心商店街の営業店舗数	351店	350店	-
「個性・魅力ある商店経営が行われ、商業が活性化している」と感じている市民の割合	30.0%	28.6%	↘

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	2,990	988	990	990	973	△ 15	
特定財源							
国費()		0					
県費()							
その他(夢・まちづくり基金繰入金)							
一般財源	2,990	988	990	990	973	△ 15	
個票枝番	主な事業内容						
	商店街の機能強化に資する事業に対する助成	200	200	200	200	185	△ 15
	中小企業高度化事業に対する事業	790	788	790	790	788	0
	商店街等の魅力アップの取り組みに対する助成	2,000	0	0	0	0	

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
2,200	2,200	2,200	1,210
	100	100	100
2,200	2,100	2,100	1,110
査定額	説明		
200			
2,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・まちの魅力アップの取り組みにかかる助成実績は0件であったが、商店街が中心となって取り組んでおり、当該事業を含めて、国のアドバイザー派遣制度を活用しながら、関係機関が一体となったワークショップを開催し、今後のまちづくりの方向性を検討している。 ・まちの魅力アップ応援補助金(0件) ・商店街機能強化は、四つ葉便所維持管理事業を実施した。
評価等	・まちづくり会社及び商店街と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会社及び商店街との連携に加え、タウンマネージャーを活用し、中心市街地の活性化を図る。 ・本町会によるアーケード修繕に対する支援を行う。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・まちの魅力アップの取り組みにかかる助成実績は0件であったが、商店街が中心となって取り組んでおり、当該事業を含めて、関係機関が一体となったワークショップを開催し、今後のまちづくりの方向性を検討している。 ・商店街機能強化は、四つ葉便所維持管理事業を実施した。
評価等	・まちづくり会社及び商店街と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり会社及び商店街との連携に加え、タウンマネージャーを活用し、中心市街地の活性化を図る。 ・商店街振興組合等との意見交換をふまえ、共同施設の改修等に対する中心商店街への支援を検討する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・中心市街地の維持管理、商店街の整備に対する支援に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

27.雇用・産業創出課_1

61115

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61120 中心市街地活性化事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地における魅力ある商業機能の集積を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地の活性化事業に対する助成 中心市街地における自己居住用の住宅の新築・取得・空き家の改修に対する助成 まちづくり会社が主体となって実施する中心市街地活性化の事業に対する助成 飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
中心商店街の営業店舗数	351店	350店	-
歩行者・自転車通行量	16,450人	18,909人	-
公共施設利用者数	148,898人	218,363人	-
「個性・魅力ある商店経営が行われ、商業が活性化している」と感じている市民の割合	30.0%	28.6%	\

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			増減 (b)-(a)
	最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)		
	170,261	150,004	46,942	47,193	34,423	△ 115,581	
特定財源	国費 (創業支援事業費 1/2、まちなみ環境整備事業費 1/2)						△ 50,000
	県費 ()						
	その他(商工施設使用料、夢・まちづくり基金繰入金、飛騨高山ふるさと基金繰入金)			60,000 3,001			△ 56,000
一般財源	170,261	40,004	43,941	44,192	30,423	△ 9,581	
個票枝番	主な事業内容						
	中心市街地の活性化事業に対する助成						△ 4,433
	タウンマネージャー等の育成に対する助成						1,976
	宮川人道橋左岸の賑わい創出施設(仮称)整備						△ 117,280
◎ 1	飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営						4,186

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		46,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)	
53,090	54,337	54,337	7,395	
1	5,001	9,001	6,000	
53,089	49,336	45,336	1,395	
査定額	説明			
36,000				
6,800				
11,437				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 空き店舗対策事業補助金等(34件) まちなか活性化イベント補助金(0件) サマーフェスティバル補助金 まちなか定住促進事業補助金(12件) 飛騨高山にぎわい交流館「大政」の整備
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により、まちなか活性化イベントが昨年に引き続き中止となり、サマーフェスティバルは一部のイベントのみの開催となった。 まちづくり会社と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。 新型コロナウイルス感染症の影響により、地方移住が見直されたことや、経済対策としてまちなか定住促進事業の補助率を拡充したことから、まちなかでの居住が促進された。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり会社及び産業振興の推進役となるタウンマネージャーとの連携により、商店街や関係機関とネットワークを構築して、中心市街地の活性化を図る。 まち歩きの楽しさを高めるための利便性や回遊性の向上を図るため、飛騨高山にぎわい交流館「大政」の活用を促進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 空き店舗対策事業補助金等(38件) まちなか活性化イベント補助金(4件) サマーフェスティバル補助金 まちなか定住促進事業補助金(6件) 飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により、まちなか活性化イベントやサマーフェスティバルは一部のイベントのみの開催となった。 まちづくり会社と連携し、効果的に事業を実施する必要がある。 宮川人道橋左岸の賑わい創出施設(仮称)は飛騨高山にぎわい交流館「大政」として、令和4年4月に計画どおり供用開始した。新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、施設の周知と活用の促進、回遊性向上のためのイベントを実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり会社及び産業振興の推進役となるタウンマネージャーとの連携により、商店街や関係機関とネットワークを構築して、中心市街地の活性化を図る。 まち歩きの楽しさを高めるための利便性や回遊性の向上を図るため、飛騨高山にぎわい交流館「大政」の活用を促進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営及びイベントの実施等に必要経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

主要事業個票(令和4年度決算)

事業名	61120 中心市街地活性化事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input type="checkbox"/> R5新規	会計	1	一般会計	担当課	商工労働部 雇用・産業創出課
			<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	6		
枝番・内容	1 飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営		<input checked="" type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	商工費	内線	2796
			<input type="checkbox"/>		目	1	商工振興費	作成年月	R5.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・宮川左岸行神橋周辺の回遊性の向上と賑わいの創出	概要	・旧大政染物店の母屋や土蔵を活用し整備した、案内所、休憩所、多目的スペースなどを有する施設を運営
----	--------------------------	----	--

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	6,042
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		6,042

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	6,042
	繰越	
	補正等	251
	最終	6,293
決算額		4,186
対前年度増減額(決算)		4,186

R5当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	11,437
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		5,395

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・運営費(報償費、消耗品、庁用燃料費、印刷製本費、電気使用料、上下水道使用料、施設修繕料、通信運搬費、委託料等)6,042
[スケジュール]	・4月～3月 施設運営

事業実績、評価等	
[事業実績]	・運営費(報償費、消耗品、庁用燃料費、印刷製本費、電気使用料、上下水道使用料、施設修繕料、通信運搬費、委託料等)4,186
[評価等]	・令和4年4月に計画どおり施設を供用開始した。新型コロナウイルス感染症対策をとりながら、施設の周知と活用の促進、回遊性向上のためのイベントを実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	・運営費(報償費、消耗品、庁用燃料費、印刷製本費、電気使用料、上下水道使用料、施設修繕料、通信運搬費、委託料、備品購入費等)11,437
[スケジュール]	

事業シート(令和4年度決算)

27.雇用・産業創出課 4

事業名	61140 創業支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	1	商工振興費						
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 起業者の育成や創業後の継続的な支援などにより起業・創業を促進する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 創業支援資金融資制度の実施 保証料補給及び利子補給 岐阜県創業支援資金融資の実行を受けた事業者に対する助成 特定創業支援の認定を受けた起業家への初期投資に対する支援 起業家受入環境の整備 特定創業支援事業補助金受給者に対するフォローアップ
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	(R元) 3,969千円	(R2) 4,029千円	(R6) 4,300千円
就業者1人あたりの市内総生産額	(R元) 6,881千円	(R2) 6,776千円	(R6) 7,800千円

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		121,400	110,218	62,240	67,140	51,113	△ 59,105
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(県保証協会融資預託金元金収入、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	20,000	18,700	36,000	36,000	40,900	22,200
一般財源		101,400	91,518	26,240	31,140	10,213	△ 81,305
個票枝番	主な事業内容						
	特定創業者に対する助成	95,000	86,401	36,000	36,000	19,004	△ 67,397
	起業家受入環境の整備	1,900	1,699	1,690	1,690	1,593	△ 106
	県制度融資に対する助成	2,000	1,327	2,300	2,300	2,139	812
	市創業支援資金融資	22,500	20,790	22,250	27,150	28,377	7,587

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

		R5予算	実施計画額	75,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
94,377	78,580	72,990	10,750	
22,000	22,000	52,000	16,000	
72,377	56,580	20,990	△ 5,250	
査定額		説明		
43,300				
1,690				
2,100				
25,900				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 市創業支援資金融資の借入に対する支援 利子補給 25件 市創業支援資金融資の借入に対する支援 保証料補給 9件 県創業支援資金融資の借入に対する支援 利子補給 45件 特定創業支援事業補助金 97件 飛騨高山インキュベーションセンターの運営
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 特定創業支援事業補助金の効果により、地域に起業の機運が醸成され、創業しやすい環境が維持できている。 インキュベーション施設入居者に対し、事業が軌道にのるよう、関係機関と連携しながらフォローアップに努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍において副業や兼業など多様な働き方が加速し、小規模な創業が増加傾向にあることから、助成実績や事業効果を検証し、事業規模に応じた支援とする。 地域に波及効果をもたらすための起業家を育成するインキュベーション施設となるよう関係機関と一緒に利用者に対するフォローアップを行い、起業家の増加を目指す。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 市創業支援資金融資の借入に対する支援 利子補給 28件 市創業支援資金融資の借入に対する支援 保証料補給 8件 県創業支援資金融資の借入に対する支援 利子補給 65件 特定創業支援事業補助金 25件 創業の内容が多様化してきたことから、事業規模に応じた助成となるよう補助率を10/10から1/3に見直した。 飛騨高山インキュベーションセンターの運営
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 特定創業支援事業補助金の効果により、地域に起業の機運が醸成され、創業しやすい環境が維持できている。 インキュベーション施設入居者に対し、事業が軌道にのるよう、関係機関と連携しながらフォローアップに努めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 若者のチャレンジを後押しするため、令和5年度より拡充した特定創業支援事業補助金を周知するとともに、起業後のフォローアップを強化する。 地域に波及効果をもたらすための起業家を育成するインキュベーション施設となるよう関係機関と一緒に利用者に対するフォローアップを行い、起業家の増加を目指す。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 起業者の育成や創業支援に必要な経費を計上 特定創業支援事業補助金の拡充(R5年度より若者の創業に対する補助率を拡充)に必要な経費を計上 若者の開業支援や地域課題の解決を目的とした事業プランコンテストの開催に必要な経費を計上 スタートアップ企業と地元企業とのマッチングを目的としたスタートアップピッチイベントの開催に必要な経費を計上 創業後の継続的な支援を目的とした創業者事業継続支援セミナーの開催に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 創業ビジネスプランコンテスト、スタートアップピッチイベントに必要な経費は予算化見送り
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 地域課題解決型事業活動プランコンテストに要する経費を地域政策推進事業費へ移行

事業シート(令和4年度決算)

27.雇用・産業創出課 5

事業名	61150 企業誘致対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 市内で地域住民や移住者が安定して働き、暮らせるようにする。(定住人口の増加) 産業構造の多様化を図るとともに、多様な働き方が選択できる環境を整える。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 企業の立地環境(立地適地及び優遇制度等)を整備し、企業訪問の実施や人的ネットワークの活用により、誘致活動を展開 都市部における企業の立地促進に向けたお試しサテライトオフィスの運営
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
企業立地助成制度による新規常用雇用者数(年間)	108人	108人	-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	80,435	61,496	68,270	68,410	59,652	△ 1,844	
特定財源							
国費()							
県費(サテライトオフィス誘致事業費 1/2)		900				△ 900	
その他(土地貸付収入)		340			660	320	
一般財源	80,435	60,256	68,270	68,410	58,992	△ 1,264	
個票枝番	主な事業内容						
	企業の市内への立地促進に対する助成	69,620	54,510	59,320	59,320	54,900	390
	飛騨高山お試しサテライトオフィス管理・企業誘致	6,515	4,006	6,950	7,090	4,752	746
	サテライトオフィスの開設に対する助成	2,000	1,000	2,000	2,000	0	△ 1,000
	サテライトオフィス誘致支援業務の委託	2,300	1,980				△ 1,980

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		108,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
63,587	62,170	62,170	△ 6,100	
63,587	62,170	62,170	△ 6,100	
査定額	説明			
54,480				
5,690				
2,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進制度補助金 雇用促進助成金(8件108人) 事業所等設置助成金(10件) 事業所等借上助成金(2件) 事業所等新設助成金(0件) 飛騨高山お試しサテライトオフィスの運営 サテライトオフィス誘致マッチングイベントへの参加(商談件数30社)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 制度の効果を検証し、市外からの企業誘致の実績につながるよう取り組む必要がある。 広大な市域に有する自然、歴史、文化などの地域資源を周知するとともに、ITなどの最新技術等により地域課題の解決につながる企業のサテライトオフィス等の誘致に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 都市部の企業のサテライトオフィスの立地促進に向け、飛騨高山お試しサテライトオフィス利用企業の市内でのオフィス開設支援などの取り組みを進める。 ITやクリエイティブ産業などのサテライトオフィスを誘致するため、マッチングイベント等へ参加する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進制度補助金 雇用促進助成金(11件108人) 事業所等設置助成金(10件) 事業所等借上助成金(3件) 事業所等新設助成金(1件) 飛騨高山お試しサテライトオフィスの運営
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 制度の効果を検証し、市外からの企業誘致及び市内企業の事業拡大等につながるよう取り組む必要がある。 広大な市域に有する自然、歴史、文化などの地域資源を周知するとともに、ITなどの最新技術等により地域課題の解決につながる企業のサテライトオフィス等の誘致に取り組む必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 都市部の企業のサテライトオフィスの立地促進に向け、飛騨高山お試しサテライトオフィス利用企業の市内でのオフィス開設支援などの取り組みを進める。 ITやクリエイティブ産業などのサテライトオフィスを誘致するため、マッチングイベント等へ参加する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 企業誘致及びサテライトオフィス誘致に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61200 シルバー人材センター助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた製品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適した労働環境の構築	
			項	1	商工費		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	労政振興費		根拠計画			
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢者に就業の場を提供することで、生きがいや働きがい、社会参加による充実感を与え、高齢者の活気のある社会の実現を図る。	概要	・シルバー人材センターの運営に対する助成
----	--	----	----------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	0
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源	20,100	20,100	20,100	20,100	20,100	0
個票枝番	主な事業内容					
	市シルバー人材センターに対する助成	20,000	20,000	20,000	20,000	0

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
21,100	21,100	21,100	1,000
21,100	21,100	21,100	1,000
査定額	説明		
21,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・シルバー人材センターの運営に対する助成 会員数 725人 受注件数 3,635件(請負:3,593件、派遣:42件)
評価等	・シルバー人材センターの運営については、受注の拡大を図り、自己財源の確保を促していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・高齢者が活気のある社会の実現に向けて、シルバー人材センターへの支援は不可欠であるため次年度以降も事業を継続する。

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・シルバー人材センターの運営に対する助成 会員数 704人 受注件数 3,771件(請負:3,730件、派遣:41件)
評価等	・シルバー人材センターの運営については、受注の拡大を図り、自己財源の確保を促していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・高齢者が活気のある社会の実現に向けて、シルバー人材センターへの支援は不可欠であるため次年度以降も事業を継続する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとお

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61210 若者定住促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上		
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	2	労政振興費						
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・若者の市内への定住を図る。	概要	・UIJターン就職をした若者に対し、賃貸住宅の家賃の一部を助成 ・UIJターン就職をした若者に対し、奨学金返済の一部を助成
----	----------------	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
若者定住促進事業補助対象者の市内定住率(過去5年間)	74%	73%	-

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		119,420	92,188	103,280	103,280	82,870	△ 9,318
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			40,592	40,592	72,592	72,592
一般財源		119,420	92,188	62,688	62,688	10,278	△ 81,910
個票枝番	主な事業内容						
	UIJターン就職者に対する家賃助成、若者地元就職支援事業	44,000	30,939	31,000	31,000	22,891	△ 8,048
	UIJターン就職者に対する奨学金返済助成	75,000	61,041	72,000	72,000	59,773	△ 1,268

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		141,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
98,432	128,420	128,420	25,140	
		64,000	23,408	
98,432	128,420	64,420	1,732	
査定額	説明			
56,000				
72,000				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 若者定住促進事業補助金(家賃助成) 247件 (うち新規補助金交付 72件) 奨学金返済支援事業補助金 417件 (うち新規補助金交付 85件) 	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山移住サポートセンターと連携して、移住・定住に関する情報提供や助成金の申請相談など、ワンストップで進め、若者のUIJターン就職を促進した。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 市の魅力の発信やライフスタイルの提案などのプロモーション活動や都市圏へのアプローチの強化など移住希望者のサポート体制を充実するとともに、子どもたちが地域や企業を学ぶ郷土教育の充実、地元を離れてからもつながりを持ち続ける取り組みを強化する。 	

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 若者定住促進事業補助金(家賃助成) 232件 (うち新規補助金交付 91件) 奨学金返済支援事業補助金 403件 (うち新規補助金交付 72件) 	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山移住サポートセンターと連携して、移住・定住に関する情報提供や助成金の申請相談など、ワンストップで進め、若者のUIJターン就職を促進した。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 市の魅力の発信やライフスタイルの提案などのプロモーション活動や都市圏へのアプローチの強化など移住希望者のサポート体制を充実するとともに、子どもたちが地域や企業を学ぶ郷土教育の充実、地元を離れてからもつながりを持ち続ける取り組みを強化する。 令和5年度に若者の地元就職の促進、若者の生活の支援のために創設した地元就職支援事業及び拡充した奨学金返済支援事業の周知を強化するとともに、引き続き若者定住に対する支援の充実を検討する。 	

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> UIJターン就職者に対する奨学金返済助成制度の拡充(R5年度より補助対象期間を拡充)に必要な費用を計上 UIJターン就職者に対する家賃助成制度の拡充(R5年度より引越し費用を補助対象に追加)に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・35歳未満の若者への地元就職支援事業に要する経費(報償金・補助金)を計上
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61215 事業所内保育施設運営費等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	安心して子育てができる環境の充実	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	労政振興費					
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・子育て世代が働きやすい職場環境づくりを推進する。	概要	・中小企業が事業所内に設置する事業所内保育施設の運営費等に対する助成
----	---------------------------	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	7,500	6,613	6,900	6,900	5,821	△ 792	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他()							
一般財源	7,500	6,613	6,900	6,900	5,821	△ 792	
個票枝番	主な事業内容						
	中小企業が行う事業所内保育施設運営費等に対する助成	7,500	6,613	6,900	6,900	5,821	△ 792

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		11,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
6,700	6,700	6,700	△ 200	
6,700	6,700	6,700	△ 200	
査定額	説明			
6,700				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・中小企業事業所内保育施設運営費補助 2件
評価等	・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進するため、次年度以降も事業を継続する。 ・市内企業の労働力確保に向けた事業所内保育の取り組みを一層促進するため、保育に要する費用への助成など補助を継続する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・中小企業事業所内保育施設運営費補助 2件
評価等	・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代が働きやすい環境づくりを推進するため、次年度以降も事業を継続する。 ・市内企業の労働力確保に向けた事業所内保育の取り組みを一層促進するため、保育に要する費用への助成など補助を継続する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	市内の事務所内保育所(2事務所)に対する補助金を計上
---------------------	----------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61220 勤労者融資事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	労政振興費					
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・勤労者の生活の安定、福祉の向上を図る。	概要	・勤労者生活安定資金融資 ・保証料補給(生活安定資金融資)
----	----------------------	----	----------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	(R元) 3,969千円	(R2) 4,029千円	(R6) 4,300千円
就業者1人あたりの市内総生産額	(R元) 6,881千円	(R2) 6,776千円	(R6) 7,800千円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

	R3		R4				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
歳出事業費 (職員人件費を除く)	96,330	85,158	56,550	56,550	52,399	△ 32,759	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(勤労者生活安定資金融資預託元金収入等)	95,000	85,000	56,000	56,000	52,000	△ 33,000	
一般財源	1,330	158	550	550	399	241	
個票枝番	主な事業内容						
	勤労者生活安定資金融資	40,000	30,000	17,000	17,000	13,000	△ 17,000
	勤労者住宅資金融資	55,000	55,000	39,000	39,000	39,000	△ 16,000
	令和2年豪雨災害復旧支援融資に対する助成	260	63	50	50	44	△ 19
	新型コロナウイルス対策融資に対する助成	180	7	10	10	5	△ 2

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		111,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
45,506	46,520	46,520	△ 10,030	
45,000	46,000	46,000	△ 10,000	
506	520	520	△ 30	
査定額	説明			
13,000				
33,000				
30				
10				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 勤労者生活安定資金融資の借入に対する支援 保証料補給 1件 育児介護休業資金融資の借入に対する支援 利子補給 2件 災害復旧支援融資の借入に対する支援 H30年度災害 利子補給 2件 R2年度災害 利子補給 2件 新型コロナウイルス対策融資の借入に対する支援 利子補給 1件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 勤労者の育児介護休業時の支援など生活の安定を図るため、低利融資制度を継続する必要がある。 豪雨災害により被害を受けた勤労者への利子補給による生活支援を行い被災者の経済負担の軽減が図られた。 新型コロナウイルス対策融資に対する市民・勤労者の借入に対する経済負担の軽減が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活の安定のためにさらなる制度の周知を図りながら、次年度以降も事業を継続する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 勤労者生活安定資金融資の借入に対する支援 保証料補給 8件 育児介護休業資金融資の借入に対する支援 利子補給 1件 災害復旧支援融資の借入に対する支援 R2年度災害 利子補給 2件 新型コロナウイルス対策融資の借入に対する支援 利子補給 1件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 勤労者の育児介護休業時の支援など生活の安定を図るため、低利融資制度を継続する必要がある。 豪雨災害により被害を受けた勤労者への利子補給による生活支援を行い被災者の経済負担の軽減が図られた。 新型コロナウイルス対策融資に対する市民・勤労者の借入に対する経済負担の軽減が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 市民生活の安定のためにさらなる制度の周知を図りながら、次年度以降も事業を継続する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	勤労者の生活安定を図るための保証料・利子補給に必要な経費を計上
---------------------	---------------------------------

財務部 査定の 考え方	積算内容を精査
市長査定の 考え方	財務部査定のとおりに

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61230 雇用促進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築		
			項	1	商工費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	2	労政振興費						
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 労働全般にわたる情報の収集、提供を行い、雇用の安定と労働者の福祉向上、住民福祉の向上を図る。 中高年齢者の雇用に結び付く就職面談会等を実施し、安定して働ける環境整備を図る。 地元企業を知る機会を提供することで、子どもたちを地場産業の担い手とするためのきっかけづくりとする。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 無料職業紹介所の開設による相談事業、各種労働情報の収集、メールマガジン等による情報提供の実施 就職面談会やパート就職面談会の開催 インターンシップの促進 地場産業を体験する機会の提供
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「若者・女性をはじめ、働く意欲のある人の就労の場が確保されている」と感じている市民の割合	41.9%	34.3%	↘
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	(R元) 3,969千円	(R2) 4,029千円	(R6) 4,300千円

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		107,590	73,502	3,310	58,579	39,705	△ 33,797
特定財源	国費 (雇用調整支援事業費 10/10)		14,820			7,000	△ 7,820
	県費 (雇用調整助成金上乗せ助成事業費)		16				△ 16
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源		107,590	58,666	3,310	58,579	32,705	△ 25,961
個票枝番	主な事業内容						
	インターンシップ受入事業者に対する助成	300	227	300	1,600	495	268
	子ども夢創造事業(しごと体験)	1,000	84	1,000	993	117	33
	雇用調整助成金等に対する上乗せ補助(新型コロナウイルス対策支援)	104,000	71,099	0	48,976	36,566	△ 34,533
	IT人材の育成						
	雇用促進協議会補助金	1,350	1,350	1,350	1,350	1,350	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

		R5予算		実施計画額		13,600	
		要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)		
		11,718	6,300	13,300	9,990		
				5,000	5,000		
		11,718	6,300	8,300	4,990		
査定額		説明					
		2,800					
		860					
		7,000					
		2,000					

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 労政555(メールマガジン)の配信 10回 飛騨地域就職ガイダンスの開催(5、8月中止)、4月開催 参加者123人、3月開催 参加者99人 高校生就職ガイダンスの開催 3月開催 参加者163人 雇用調整支援事業補助金 556件 新型コロナウイルス対策労働者休業支援事業 332件 産業雇用安定支援事業補助金 5件 インターンシップ促進事業補助金 6件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き各種事業の実施により、雇用の促進に努める必要がある。 新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、就職ガイダンスを開催した。 新型コロナウイルス対策として、市内事業者の雇用の維持、労働者の雇用の継続を支援した。 子どもたちが地域や企業を学ぶ機会として、子ども夢創造事業を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップが促進されるよう支援制度の周知を図るとともに、人材確保に向けた取り組みの強化を図る。 新型コロナウイルス感染症が市内事業者の雇用に与える影響に注視しながら、雇用の維持・継続に対する支援を適宜実施する。 ウイズコロナ社会における人流・経済の回復期における市内事業者の人材確保に対する支援を検討する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 労政555(メールマガジン)の配信 12回 飛騨地域合同企業説明会の開催4月開催 参加者86人、8月開催 参加者129名、12月開催 参加者144名、3月開催 参加者112人 高校生地元企業説明会の開催 3月開催 参加者171人 雇用調整支援事業補助金 594件 新型コロナウイルス対策労働者休業支援事業 412件 インターンシップ促進事業補助金 7件 新型コロナウイルス対策求人情報発信支援事業 5件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き各種事業の実施により、雇用の促進に努める必要がある。 新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、合同企業説明会を開催した。 新型コロナウイルス対策として、市内事業者の雇用の維持、労働者の雇用の継続を支援した。 子どもたちが地域や企業を学ぶ機会として、子ども夢創造事業を実施した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップが促進されるよう令和4年度に拡充した支援制度の周知を図るとともに、人材確保に向けた取り組みの強化を図る。 ウイズコロナ社会における人流・経済の回復期における市内事業者の人材確保に対する支援を検討する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> インターンシップ受入事業者に対する助成に必要な経費を計上 高校生を対象としたIT人材育成研修の実施に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 小中学生の職場体験に対する助成に必要な経費を計上
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> IT人材の育成事業に必要な経費を計上

事業シート(令和4年度決算)

事業名	61240 働き方改革推進事業	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(1)	多様な働き方に適応した労働環境の構築	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	労政振興費					
担当課	商工労働部 雇用・産業創出課	内線	2796							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	誰もが働きやすい環境を整備することにより、若者や女性、高齢者、障がい者、外国人などが能力を活かして活躍できる環境づくりを推進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> 働き方改革に関する情報提供や啓発 労働実態の把握 働き方改革に取り組む企業の育成
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
「若者・女性をはじめ、働く意欲のある人の就労の場が確保されている」と感じている市民の割合	41.9%	34.3%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		400	20	400	407	373	353
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		400	20	400	407	373	353
個票枝番	主な事業内容						
	働き方改革に関するセミナー	400	20	400	407	373	353

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
608	400	400	0	
608	400	400	0	
査定額	説明			
400				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・働き方改革セミナーの開催(10、11月開催、2月中止)
評価等	・働き方改革を活用して人材不足時代を乗り切る方法や、企業が取り組むパワハラ対策をテーマとしたセミナーを開催し、働き方改革に対する意識啓発を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・働きやすい会社を目指すことで、人材を呼び込み、安定的な雇用を確保していくために、引き続き働き方改革を促進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・働き方改革セミナーの開催(9、11、1月開催)
評価等	・働き方改革を活用して生産性を高めるチームを作る方法や、労働基準監督署の指導事例をテーマとしたセミナーを開催し、働き方改革に対する意識啓発を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・働きやすい会社を目指すことで、人材を呼び込み、安定的な雇用を確保していくために、引き続き働き方改革を促進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・働き方改革に関するセミナーの開催に要する費用を計上
---------------------	----------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに